

《履修上の留意事項》保健師養成コース希望者は、必ず履修すること。遠隔授業のみ実施。

《担当者名》新納 美美（非）

【概 要】

地域で生活する精神障害者と家族の健康と生活の特性を理解し、支援の展開のための理論と方法を説明できるよう学習する。

【学習目標】

1. 精神障がいをもつ人と家族の生活や健康課題をアセスメントし、支援計画の方向性を説明できる。
2. 地域の人々と協働して、精神障がい者の健康課題の解決・改善を行い、健康増進能力を高める方法を説明できる。
3. 地域の精神領域における健康危機管理を説明できる。
4. 地域の人々の健康を保障するために、生活と健康に関する社会資源の公平な利用と配分を促進する方法を説明できる。
5. 社会病理を背景とする精神的問題について理解し、公衆衛生看護活動のあり方を学ぶ。

【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	地域精神保健活動の学び方 地域精神保健活動の基盤となる考え方	学習目標と学習方法 保健師としての行為を支える考え方と、保健師の行為で貢献する地域のしくみづくり	新納
2	精神保健福祉の動向	精神保健福祉対策と保健師活動	新納
3	精神障がい者の生活と保健師の支援（１）	生活史と伴走し対象と向き合う保健師活動	新納
4	精神障がい者の生活と保健師の支援（２）	統合失調症を抱える人と家族の生活史—発症・入院・退院後の生活	新納
5	精神障がい者の生活と保健師の支援（３）	統合失調症を抱える人と家族を支えるための地域保健活動（１）	新納
6	精神障がい者の生活と保健師の支援（４）	統合失調症を抱える人と家族を支えるための地域保健活動（２）	新納
7	地域の精神領域における健康危機管理	精神領域の健康危機：法制度と行政の介入 精神科病院に対する指導監督とその意義	新納
8	健康を保障する社会資源	障害者総合支援法における支援システム 市町村及び保健所の精神保健福祉対策	新納
9	社会病理を背景とする精神的問題（１）	アルコール・薬物関連障害と公衆衛生看護活動	新納
10	社会病理を背景とする精神的問題（２）	うつ・気分障害と公衆衛生活動看護活動	新納
11	社会病理を背景とする精神的問題（３）	摂食障害と公衆衛生看護活動	新納
12	社会病理を背景とする精神的問題（４）	自閉症スペクトラム障がいと公衆衛生看護活動	新納
13	社会病理を背景とする精神的問題（５）	暴力問題と公衆衛生看護活動	新納
14	社会病理を背景とする精神的問題（６）	社会的ひきこもりと公衆衛生看護活動	新納
15	地域精神保健における保健師の専門性	まとめ	新納

【評価方法】

出席と遠隔授業の中で実施するクイズ等へのレスポンス、および、課題提出の状況40％
定期試験60％

【備 考】

教科書 : 1.宮本ふみ著:無名の語り,医学書院
2.中谷芳美他編著:標準保健師講座3,対象別公衆衛生看護活動,医学書院

参考書 : 1.平野かよ子他編著:ナーシンググラフィカ,健康支援と社会保障,公衆衛生,メディカ出版
2.田中美恵子編,精神障害者の地域支援ネットワークと看護援助,医歯薬出版

その他 : 学習方法 第9～14回の学習は,事前課題とディスカッションにより行う。

【学習の準備】

- ・事前課題を行い、授業に参加すること。(事前課題:2時間)
- ・学習は受講生とのディスカッションと講義により行う。
- ・欠席した場合は、次回授業の前までに講義資料や提出物を必ず確認すること。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,1,3

【実務経験】

保健師・看護師

【実務経験を活かした教育内容】

行政および医療機関における保健師・看護師としての実務経験を活かし、実践的教育を行う。